

JENESYS2015 日本大学生訪問団第1団 訪問日程 平成28年3月1日(火)～3月10日(木)

1. プログラム概要

「JENESYS 2015」の一環として、日本全国から選抜された大学生による、日本大学生訪問団第1団計20名が、3月1日から3月10日までの9泊10日の日程でプログラムを行いました。

一行は韓国滞在中、韓国の学生との交流やホームステイ等を通じて、日本の文化と魅力を発信すると共に、視察や文化体験等を通して、韓国の文化・社会に対する理解を深めました。

滞在中及び帰国後も、SNS等で、積極的に今回の体験を発信しています。

2. 日程

- | | |
|----------|---------------------------------------|
| 3月1日(火) | 入国(金浦国際空港) |
| 3月2日(水) | 【表敬訪問】韓国国立国際教育院、【学校視察】梨花女子大学校 |
| 3月3日(木) | ソウル市内視察(景福宮)
【表敬訪問】在韓国日本国大使館 公報文化院 |
| 3月4日(金) | 特別講義、国立中央博物館見学、ソウル市内視察(ソウルNタワー) |
| 3月5日(土) | ホームステイ対面式、ホームステイ |
| 3月6日(日) | 終日ホームステイ |
| 3月7日(月) | 【文化体験】(K-POPダンス体験)、【学校視察・交流】中央大学校 |
| 3月8日(火) | 慶州へ移動、【視察】仏国寺、瞻星台、雁鴨池 |
| 3月9日(水) | 釜山へ移動、【視察】太宗台、チャガルチ市場、国際市場、釜山タワー |
| 3月10日(木) | 帰国(金海国際空港) |

3. 日本大学生訪問団第1団 プログラム記録写真

韓国

	
<p>(日本語) 3月2日 (城南市) 韓国国立国際教育院訪問</p>	<p>(日本語) 3月2日 (ソウル市) 梨花女子大学校訪問</p>
<p>(韓国語) 3월 2일 (성남시) 한국국립국제교육원 방문</p>	<p>(韓国語) 3월 2일 (서울시) 이화여자대학교 방문</p>
	
<p>(日本語) 3月3日 (ソウル市) 在韓国日本大使館公報文化院訪問</p>	<p>(日本語) 3月4日 (ソウル市) 特別講義 (中央大学校)</p>
<p>(韓国語) 3월 3일 (서울시) 주한 일본대사관 홍보문화원 방문</p>	<p>(韓国語) 3월 4일 (서울시) 한국학 특강 (중앙대학교)</p>
	
<p>(日本語) 3月4日 (ソウル市) 国立中央博物館見学</p>	<p>(日本語) 3月5日 (ソウル市) ホームステイ対面式 (中央大学校)</p>
<p>(韓国語) 3월 4일 (서울시) 국립중앙박물관 견학</p>	<p>(韓国語) 3월 5일 (서울시) 홈스테이 대면식 (중앙대학교)</p>

	
<p>(日本語) 3月7日 (ソウル市) 文化体験 (K-POP ダンス)</p>	<p>(日本語) 3月7日 (ソウル市) 中央大学校訪問</p>
<p>(韓国語) 3월 7일 (서울시) 문화체험 (K-POP 댄스)</p>	<p>(韓国語) 3월 7일 (서울시) 중앙대학교 방문</p>
	
<p>(日本語) 3月8日 (慶州市) 仏国寺見学</p>	<p>(日本語) 3月9日 (プサン市) チャガルチ市場見学</p>
<p>(韓国語) 3월 8일 (경주시) 불국사 견학</p>	<p>(韓国語) 3월 9일 (부산시) 자갈치 시장 견학</p>
	
<p>(日本語) 3月9日 (プサン市) 成果報告会</p>	<p>(日本語) 3月9日 (プサン市) 成果報告会</p>
<p>(韓国語) 3월 9일 (부산시) 성과보고회</p>	<p>(韓国語) 3월 9일 (부산시) 성과보고회</p>

4. 参加者の感想

◆ 日本国 大学生

訪韓前は、訪問することが少し怖かったです。特にホームステイに関しては受け入れて下さるとはいえ、日韓が微妙な関係である上に、英語も韓国語も苦手だったため、とても不安でした。しかし、韓国に行って私の不安は一気に吹き飛びました。ホストファミリーは温かく迎え入れて下さいましたし、私にたくさんの愛情をそそいでくれました。彼らは日本のことについてとても知りたがっていて、その点は驚きました。訪韓した今では、韓国に不安を抱いていた自分が恥ずかしいぐらい、今の自分は韓国が好きです。

◆ 日本国 大学生

私自身、専攻が政治なので、訪韓前は政治的視点でしか、韓国という国をとらえられませんでした。しかし、今回のプログラムに参加させていただき、ホームステイ・自分たちと同年代の学生との交流、訪問団団員との交流を通して、「文化の力」というものの大きさを考えさせられました。そして、その力を肌で感じる事ができたことは、私にとって、かけがえのない財産になったと考えています。今後、「私に出来る国際交流」について、もう少し深く考えてみようと思います。

◆ 日本国 大学生

韓国人の心から信頼できる友人・家族が出来たことで、国の対立関係があったとしても個人間の信頼関係の構築で差別感情がなくなると実感しました。戦争の体験をした世代には、韓国をどうしても好きになれない日本人、日本をどうしても好きになれない韓国人は存在すると思います。だから私たちの世代、そして未来世代が積極的にお互いを知り、自分が韓国の良さを発信するなど、信頼関係を築くことは国家間の対立から生まれるその国のイメージを変え、両国の関係改善をすることができると思います。

5. 参加者の発信内容

日韓文化交流基金2016年日...
日韓文化交流基金2016年日本大学生訪問団第1団訪韓プログラムさんが写真34件を追加しました - 場所: Seoul, South Korea
3月7日 23:41 · Seoul, South Korea
訪韓プログラム4日目、5日目、6日目 (3月4日、5日、6日)
방한프로그램 4-6일째 (3/4,5,6)
4日目
4日目にしてやっと、今回お世話になっている中央大学のキャンパスにお邪魔しました。実際に、中央大学の講義を聞くことができました。授業では、映画をツールに日韓文化を比較しました。教授の話は英語韓国語を交えながらの話でしたが、団員の通訳のおかげにより、英語韓国語がわからない団員の興味を引き出してくれました。
夜には、ソウルNタワーを見学しました。夜のソウルの夜景を一望できる素晴らしい景色に、団員全員が癒されました。
4日째
그 날은 저희가 기다리고 기다리던 중앙대학교 캠퍼스를 방문하는 날이었습니다!! 중앙대학교 교수님께 영화·음악을 통해서 한일간의 문화 차이를 배웠습니다. 교수님은 영어를 너무 잘하셔서 영어로 강의를 진행하시다가 일본 학생이

投稿
小沢 万里さんは訪韓研修団さんと一緒に
3月15日 16:04 · 宮城県 東松島市
3月1日から3月10日まで日韓文化交流基金の日本大学生訪韓団の一員として、韓国を訪問した。少し遅くなってしまったけど、その総括をここでしたいと思う。
このプログラムは、全国から選ばれた大学生(第1団18名、第2団18名)が日本の代表として韓国を訪問し、韓国の理解や日韓交流の促進を図るものだ。
今回の研修では、韓国をはじめとする外国を見る視点が増えた。韓国についての紹介を受けたり、現地の大学生と交流したりして、韓国の良さを学ぶ中で、韓国の人が自国に大きな誇りを持っていることがよく分かった。同時にこれは韓国側からの問いかけでもあると思う。
「あなたが誇れる日本の良さとは何か」。今回の韓国訪問を通して、改めて日本の良さを発見しようと考えた。
さらには、今回一緒に行ったメンバーにもかなり恵まれた。全国から集結した個性豊かな大学生と10日間異国の地で寝食をともにできたことは、とても貴重な経験となった。私の半生で最も充実した10日間の一つであったことは間違いない。
旅は一期一会。同じ旅は二度とできない。けれど、旅先で会った人やともに旅をした人に再会することは、至上の喜びだ。いつの日か韓国の地で味わった感動、興奮、熱気を再び共有できたら、これほど嬉しいことはない。